

# ビールすごるく

BEER SUGOROKU

性ホルモンのバランスを崩し、成長を妨げることがあります。

未成年者が多量飲酒を続けると、性ホルモンの分泌に異常が起き、二次性徴に悪影響を及ぼします。その結果、男性はインポテンツ、女性は生理不順や無月経になることがあります。



急性アルコール中毒に陥ることがあります。

急性アルコール中毒とは、飲酒により意識や身体が危険な状態になってしまうことを指します。特にアルコールの分解が遅い未成年者は、急性アルコール中毒になる危険性が高いと言われています。



脳の健全な発達が妨げられることがあります。

未成年者の脳は発達途中で、機能が確立されていません。そのような状態で飲酒を始めると、アルコールが神経細胞を破壊し、記憶力、判断力、意欲などの低下につながります。



## 未成年者に起こりうる飲酒リスク講座



アルコール依存症になるリスクが高まります。

アルコールには、麻薬のように強い依存性があり、飲酒が常態化するとアルコール依存症になってしまいます。さらに、飲酒を始める年齢が若いほど、依存症になる可能性が高いという研究結果もあります。



肝臓やすい臓など臓器障害を起こすおそれがあります。

発達途中にある未成年者の臓器はアルコールに対する耐性が弱く、肝臓で分解しきれなかったアルコールが体内をめぐると肝臓やすい臓といった臓器に障害を引き起こすことがあります。



問題行動を起こしやすい傾向があります。

未成年者はアルコールに対して感受性が強く、アルコールにより判断力が鈍ったり、感情が高ぶりやすくなると言われており、暴力行為や、危険な行為による妊娠や病気のリスクが高まります。



### LESSON

#### 未成年者のためのお酒の断り方

- 「飲み始めの年齢が早いとアルコール依存症になりやすい」と言おう。
- 「性機能に影響がでるのがコワイ」と拒否しよう。
- 「成長途中の脳細胞を壊すことになる」と断ろう。
- 「親が悲しむので飲まない」と伝えよう。
- 「部活を大切にしているので飲まない」ときっぱり言おう。
- 「テストの点数に影響がでるのでイヤだ」と拒否しよう。
- 「お酒じゃなくてジュースにする」と断ろう。
- 「20歳になるまで飲まない」と決めて伝えるよう。
- 「未成年者飲酒は法律で禁じられている」と断ろう。
- 「未成年者飲酒はお酒を勧めた人も罰せられる」と言おう。



### HISTORY

#### 知ればなるほどビールの歴史

##### ビールの起源

ビールの起源は紀元前8000~4000年までさかのぼる。人類最初の文明であるシュメール文明の粘土板には、ビールづくりの記録がのこっている。

##### 中世のビール

中世には高品質のビールが作られ、栄養補給や医療にも利用された。また、大航海時代には腐りやすい水の代わりとして用いられたそう。

##### 近代化

近代に入るとビールづくりの技術が飛躍的に進歩した。ビールを長持ちさせる手法の発明や、缶ビールの考案により、ビールの品質が大幅に向上した。

##### 日本に渡来

日本にビールが入ってきたのはペリー来航以降のこと。明治時代の文明開化とともに近代的なビール会社が次々と誕生し、ビール産業が成長していった。

##### そして現在

戦後も生産量は伸び続け、近年ではビール工場見学の充実や、小規模なブルワリーの登場など、さまざまな方法でビールを楽しめるようになってきている。

##### ▶ 自然由来のビール

ビールは昔から、大麦、ホップ、水といった自然由来の原料からつくられている。なかでもホップは民間薬としても用いられ、健胃や鎮静効果があるとされている。

